



こどもクリニックニュース

NO. 146 平成24年3月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2012年4月まで)

3月	2日	(金)	3ヶ月健診	保健センター
4月	11日	(水)	2才健診	保健センター
	24日	(火)	ポリオ	保健センター
	25日	(水)	内科健診	水深小

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

4月5日(木)～7日(土)

なお、水曜日は一日休診です。

小児科休日診療の当番表

平成24年3月

	曜日	当番医
4日	(日)	ともながこどもC
11日	(日)	つのだ小児科医院
18日	(日)	福島小児科医院
20日	(火)	ともながこどもC
25日	(日)	加藤こどもC

加須市内の小児科医による休日診療当番表です。

11月から3月までの日曜・祝日の午前中に実施されています。当番医が変更されることがありますので、ご利用の際は電話などでご確認のうえで受診して下さい。この当番表は、加須市の広報誌やホームページでもご覧になることも出来ます。

4月以降につきましては、おそらく昨年と同様に、祝日のみの休日診療が実施されるものと推測されます。当院は以前から一部の祝日の午前中に診療しておりますが、来年度もその予定で準備しています。詳細が決まりましたらお知らせいたします。



感染症の情報

1月後半から始まった今シーズンのインフルエンザの流行は、久しぶりに大規模なものとなりましたが、全国的にも埼玉県内でも、すでに流行のピークは過ぎました。

また、流行の基本パターンには特に大きな変化はありませんので、今後は次第に少なくなって、春休みを境にほぼ終息するものと推測されます。もしばらくは十分な注意をお願いします。

インフルエンザに隠れて目立ちませんが、胃腸炎や水痘、溶連菌感染症もやや流行しています。

手洗いやマスクは、全ての感染症の予防に役立ちますので、常に心がけてください。

インフルエンザの治療経過

インフルエンザの患者さんに、適切なタイミングでタミフルやリレンザ、イナビルなどの治療薬を開始した場合、数日以内で解熱して、咳などの風邪症状も軽く、4～5日くらいで日常生活(学校など)に復帰できるというのが、多くの方の経過です。

5日経っても熱が下がらないとか、咳がひどいというような場合は、合併症を続発したか、インフルエンザ以外の病気が混ざっている可能性があります。我慢しないでもう一度医療機関を受診して下さい。

スギ花粉 飛んでいます

今シーズンのスギ花粉の量は例年よりも少ないようですが、晴れた日にはそれなりの量が飛散します。油断していると辛い思いをさせていただきます。

花粉が多く飛ぶのは、晴れた日や風が強い時です。花粉対策の基本は、花粉を眼や鼻に入れないようにすることです。

- ① 晴れた日には窓を開けない。
- ② 晴れた日には布団や洗濯物を外に干さない。
- ③ 晴れた日には不要な外出を控える。



参加者募集

「赤ちゃんのワクチン」 相談会

日時：3月18日（日曜） 9:00～

場所：当クリニックの待合室

申込：受付窓口（電話でも可）

人数：先着順に10組程度のご家族を予定しています。

かかりつけでない方でも、加須市以外にお住まいの方でも大丈夫です。ご夫婦での参加も大歓迎です。

無料です。

内容：ワクチンに関する初歩的な知識の説明を30～40分程度行い、その後いろいろなご質問へお答えします。

目的は、現在妊娠中の方や、生まれたばかりの赤ちゃんのいる方で、お子様の予防接種をどのように進めたら良いのか悩んでいるご両親へのアドバイスです。

たとえば・・・

ワクチンがなぜ必要か、今一つ分からない。
ワクチンがたくさんあり過ぎて、順番が分からない。
同時接種はしたくない（又は、何となく怖い）。
ネットなどの情報が多すぎて、迷っている。
などなど

このような方々へ、小児科医の立場から、一般的な知識を、できるだけ分かりやすく、じっくりと説明しようという企画です。

よくある質問や、標準的なスケジュール（またはお勧めパターン）の案内は、これまで通り当院スタッフも対応いたしますので、遠慮なくお尋ねください。

ワクチンデビューは「生後2ヶ月の誕生日」から！



子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン
来年度も公費接種できることになりました

この3種類のワクチン接種の公費助成制度は、とりあえず来年度も続けられることとなりました。

「とりあえず」と書いたのは、今回は、1年間だけの単なる延長にすぎないからです。来年度末の今頃も、再び延長されるかどうか、国会で決定されるまでの間ヤキモキすることになりそうです。できるだけ早く、定期接種となることを願うばかりです。

ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの公費接種可能な年齢は、生後2ヶ月から4歳まで。できるだけ早く、開始されることをお勧めします。

子宮頸がんワクチンは中学1年生から高校1年生までの女子です。こちらもお希望の方はお早めに接種を開始されることをお勧めします。



こどもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています！

郵送をご希望の方は、受付けでお申し込み下さい

携帯用ホームページ



ともながこどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150